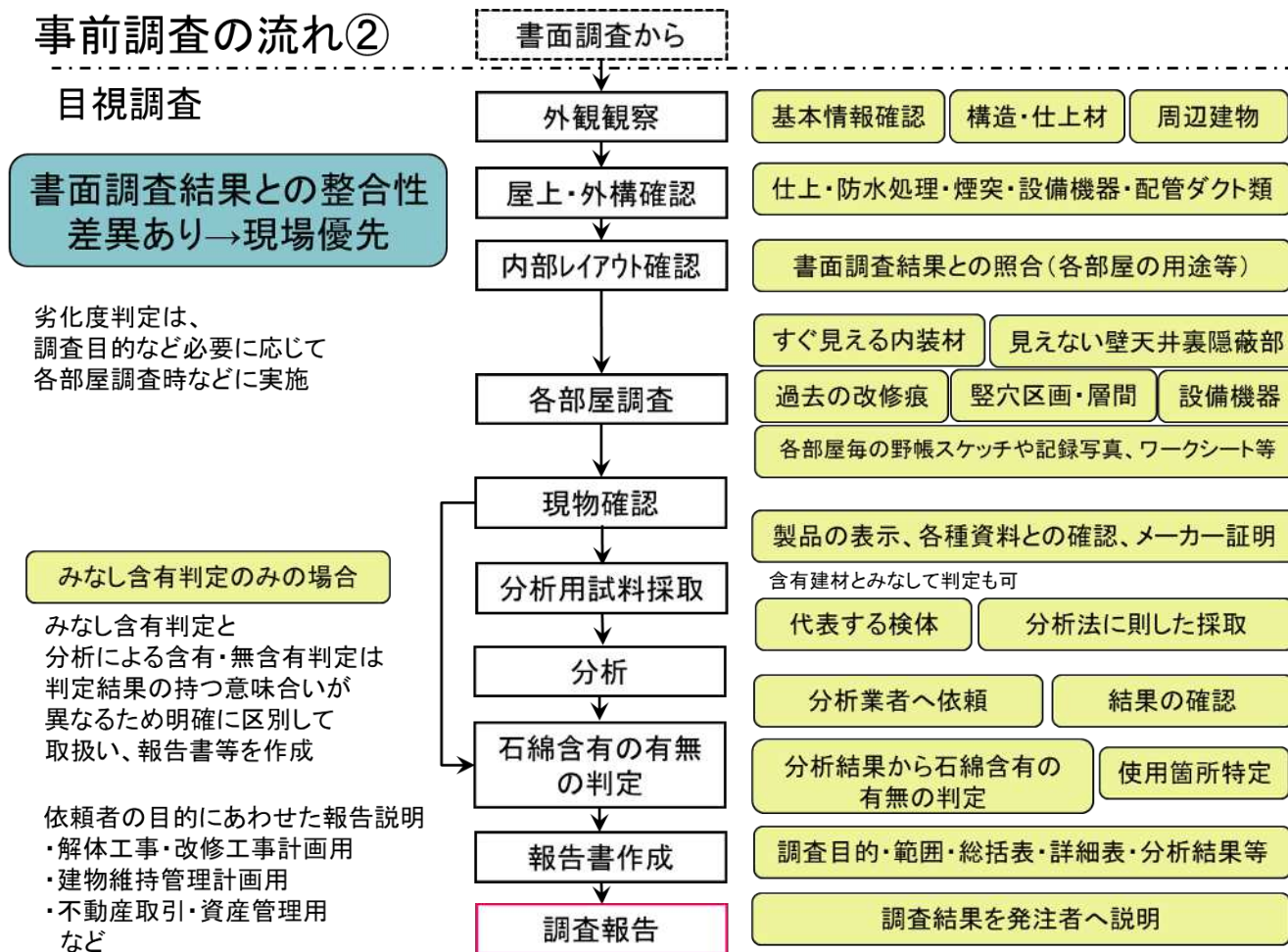


3 現地調査

3 現地調査

事前調査の流れ②



対象全ての
網羅的な調査！

3 現地調査

階	5	図名	5-1 ロビー	
採取箇所を圈に記入				
層材 No.	部位	設計図書の見付名	実際の層材名	採取
1	床下地	木軸		
2	床仕上げ	単板貼フローリング厚9.5(指張タイプ ペニヤ厚9)		
3	巾木	化粧巾木		
4	壁下地	せっこうボード厚12		
5	壁仕上	ビニールクロス		
6	窓簾	市販化粧材W		
7	窓簾	市販化粧材A		
8	天井下地	せっこうボード厚9		
9	天井	ロックワール吸音板厚9 (ボーダー)、同ストライプタイプ厚12		
	天井裏	取付けロックワール		

3 現地調査

石綿含有の有無の決定

- 1) 同一建材の範囲
- 2) 石綿含有の有無の決定
 - ①含有ありとみなす
 - ②裏面確認とメーカーの証明
 - ③採取・分析

3 現地調査

1) 同一建材の範囲

- ①種類が異なる建材は、同一ではない。
- ②種類が同じであっても色、模様、新旧が異なる建材は、同一ではない。
- ③表面が同じ仕上であっても、同一ではないことがある。

3 現地調査

2)石綿含有の有無の決定

現地での目視調査で同一建材の範囲を判断し、それぞれの建材ごとに石綿含有の有無を決定する。

含有の有無の決定の方法

- ①石綿含有とみなす
- ②裏面確認とメーカーの証明
- ③採取・分析

3 現地調査

分析を行わずに「石綿含有みなし」とする

「みなし」でも、調査者による調査は必須。
建材の種類、施工箇所（範囲）、面積の把握も必要。
石綿飛散防止のための工費・工期・廃棄費用が必要

- ・ 石綿の含有の可能性

建材の種類と施工年から石綿含有の可能性が高いと判断される建材

- ・ 石綿ばく露・飛散防止対策や廃棄物処理に要する費用

施工面積が狭い。石綿対策工事費用 < 分析費用

3 現地調査

石綿含有とみなすことが多い例

2004年以前製造の波板スレート



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

3 現地調査

石綿含有とみなすことが多い例

施工面積が狭い



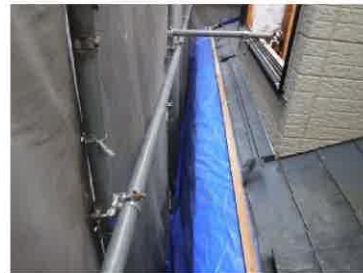
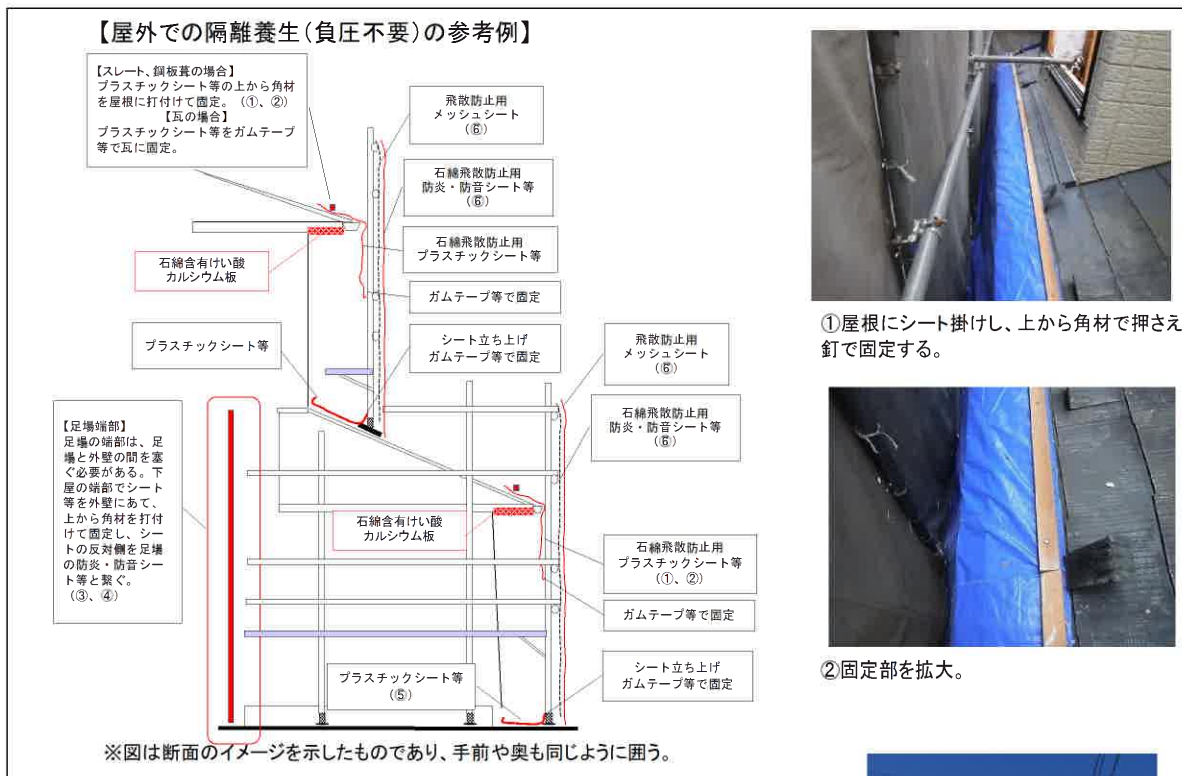
巾木（壁のクロスと接着材も除去）



コンロや給湯器の上の不燃材料

3 現地調査

石綿含有とみなすことをしない例 ケイ酸カルシウム板第1種



①屋根にシート掛けし、上から角材で押さえ釘で固定する。



②固定部を拡大。

破砕除去の場合の対策

隔離 &

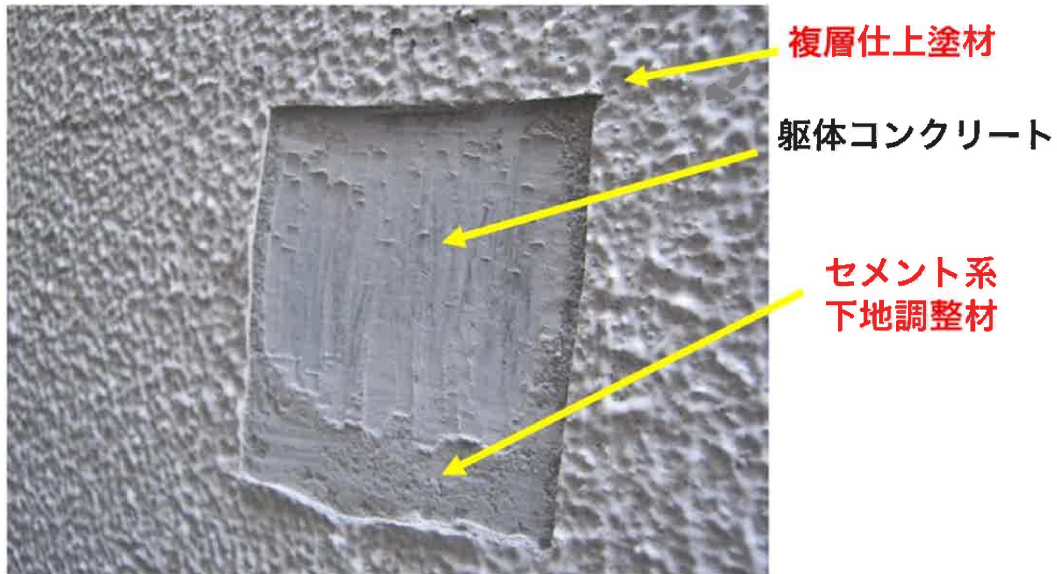
常時湿潤または集じん機能付き工具

能付き工具

除去費用が高額

3 現地調査

石綿含有とみなすことをしない例 建築用仕上塗材



電動工具で除去の場合の対策

隔離 &

常時湿潤または集じん機能付き工
具

除去費用が高額

3 現地調査

石綿含有とみなすことをしない例
一定以上の施工面積がある建材

石綿含有の可能性が低い



例：石膏ボード+クロス



裏面確認+メーカーの石綿非含有証明

3 現地調査

2)石綿含有の有無の決定方法

②裏面確認とメーカーの証明

成形板は、裏面等に書かれている情報(メーカー名、不燃認定番号、JIS 番号、ロット番号、商品名、製造工場名、aマーク等)を確認し、それらの情報をメーカー等に問い合わせることで石綿含有の有無の判定ができる場合がある。

裏面確認（メーカーと不燃認定番号） + メーカー等の証明

3 現地調査

業界団体の発表資料によって「含有なし」にできない例

一般社団法人石膏ボード工業会

「石膏ボード製品におけるアスベスト含有について」 2022年7月26日

No.	製品	防火材料認定番号
①	9 mm厚 準不燃石膏吸音ボード	第 2006 号、第 2019 号
②	9 mm厚 化粧石膏吸音ボード	第 2014 号、第 2010 号
③	7 mm厚 アスベスト石膏積層板	第 1012 号
④	9 mm厚 アスベスト石膏積層板	第 1013 号
⑤	9 mm厚 グラスウール石膏積層板	第 1014 号
⑥	9 mm厚 不燃石膏積層板	第 1004 号
⑦	7 mm厚 準不燃アスベスト石膏積層板	第 2008 号
※1	15 mm厚 ガラス繊維網入り石膏ボード	—
※2	12 mm厚 化粧石膏板（個別認定）	（個）第 1425 号

第 2014 号、第 2019 号及び第 1004 号につきましてはアスベスト使用停止後も同じ防火材料認定番号だった期間がありますので製造時期の特定が必要です。

- ・含有ありのリスト
- ・加盟企業のみでの2007年時点の情報
⇒非加盟企業もありうる
⇒廃業等で情報がない場合もある

これら以外にも石綿含有製品はありうる。



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

<https://www.gypsumboard-a.or.jp/safety/asbestos.html>

3 現地調査

メーカーの証明によって不含有を決定

平成18年 1月31日
吉野石膏株式会社

当社におけるアスベスト（石綿）含有商品について

1. 現在の商品について

現在当社ではアスベストを使用した石膏製品はございません。

2. 過去のアスベスト含有商品について

アスベストを含有する商品とその製造期間は下表の通りですが、これらアスベストを含有する商品の生産量の割合は全商品の1%程度であり、殆どの商品にはアスベストを使用しておりませんでした。

製品の区分 (防火材料認定番号)	商品名	厚さ	アスベスト使用期間
アスベスト石膏積層板9mm (不燃 第1013号)	不燃タイガーボード9 不燃ジプトーン	9mm	昭和47年7月 ～ 昭和54年5月
不燃石膏積層板 (不燃 第1004号)	不燃マーブルトーン		昭和54年6月 ～ 昭和61年8月
石膏吸音ボード (準不燃 第2006号)	準不燃 タイガートーン (不燃紙張り)	9mm	昭和45年7月 ～ 昭和54年5月
吸音用あなきせっこうボード (準不燃 第2019号)			昭和54年6月 ～ 昭和59年3月
化粧石膏吸音ボード (準不燃 第2010号) (準不燃 第2014号)	ニュータイガートーン (不燃紙張り)	9mm	昭和50年12月 ～ 昭和59年3月
ガラス繊維網入り石膏ボード	なし (耐火ウォールA及びB 専用)	15mm	昭和51年4月 ～ 昭和61年6月

吉野石膏HP



<https://yoshino-gypsum.com/pdf/etc/asubesuto.pdf>

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

3 現地調査

当社におけるアスベスト（石綿）含有製品について

法令の改正を契機に追加調査した結果を含め、過去のアスベスト（石綿）含有製品について、現時点迄の調査で把握できております内容を下記の通りお知らせ致します。

記

1.現在の製造・販売状況について

現在、当社ではアスベストを使用したせっこうボード製品は一切ございません。

2.過去におけるアスベストを含有した製品について

製造会社名	一般名	商品名	主な使用部位、 製品の寸法・特徴等	製造期間	識別防火材料 認定番号
該当製品の 社名表示 千代田建材工業 株式会社	アスベスト 石膏積層板	不燃シルク	用途 天井 寸法 9mm*455mm*910mm 表面 化粧柄塗装	昭和46年～ 昭和54年	不燃第1013号
	不燃石膏積層板			昭和54年～ 昭和61年	不燃第1004号
	アスベスト 石膏積層板	プラストーン エース	用途 天井 寸法 9mm*455mm*910mm 寸法 9mm*910mm*910mm 表面 型押し・塗装	昭和46年～ 昭和54年	不燃第1013号
	不燃石膏積層板		型押し凹部白系色	昭和54年～ 昭和61年	不燃第1004号
	アスベスト 石膏積層板	エースボード	用途 天井・壁 寸法 9mm*910mm*1820mm 寸法 9mm*910mm*2420mm 寸法 9mm*910mm*2730mm 表面 化粧無し	昭和46年～ 昭和54年	不燃第1013号
	不燃石膏積層板		(表面紙白系色)	昭和54年～ 昭和61年	不燃第1004号
化粧石こう板	エースボードR (エースウォール)	用途 壁 寸法 12mm*606mm*2420mm 表面 化粧印刷	昭和52年～ 昭和56年	不燃(個)第1425号	

※アスベストを含有する製品は、お紙お宝の表面紙(化粧用)ではないです。

メーカーの証明によって不含有を決定する。

チヨダウーテHP



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

3 現地調査

2)石綿含有の有無の決定方法

③採取・分析

○採取点数：原則 3箇所採取（根拠：厚労省分析マニュアル）

○採取量：

JIS A 1481-1 吹付け材等 10cm³、成形板等 1cm³

JIS A 1481-2 吹付け材等 10cm³、成形板等 100cm²又は10cm³

⇒分析者（機関）に確認

分析者の要件（石綿則第6条）